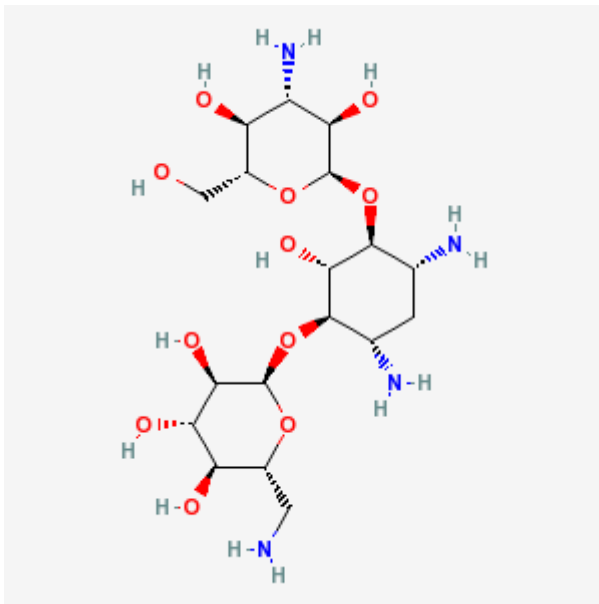


カナマイシン

リボソーム30sサブユニットに結合し、タンパク質の合成を阻害する抗生物質。日本の土壌中の [Streptomyces kanamyceticus](#) が生産する複合抗生物質。カナマイシンAのほかに、少量のカナマイシンB,カナマイシンCが構成成分。

Name	Kanamycin ¹⁾
MeSH	68007612
Molecular Weight	484.499 g/mol
Molecular Formula	C ₁₈ H ₃₆ N ₄ O ₁₁

カナマイシンA



耐性遺伝子

- [アミノグリコシドフォスフトランスフェラーゼ \(Neor/Kanr\)](#)

ストック調製法

1. [カナマイシン硫酸塩](#) 5gをH₂Oあるいは20%EtOH aq.²⁾に溶解し、50mLに。
2. [フィルター滅菌](#)し、1mlずつバイアルに分注し、-20°Cで保存。
3. 使用する時に、培養液1Lに対して1mL (1バイアル)を加える。

ストック濃度	使用濃度
100mg/mL	100 \times g/mL

リンク

- [抗生物質](#)
 - [ネオマイシン](#)

◦ [G418](#)

[抗生物質](#), [化学構造](#), [調製法](#)

¹⁾

(2R,3S,4S,5R,6R)-2-(aminomethyl)-6-[(1R,2R,3S,4R,6S)-4,6-diamino-3-[(2S,3R, 4S,5S,6R)-4-amino-3,5-dihydroxy-6-(hydroxymethyl)oxan-2-yl]oxy-2-hydroxycyclohexyl]oxyoxane-3,4,5-triol

²⁾

エタノールによって、凍ったバイアルの溶解に時間がかからない

From:

<https://bio.edu-wiki.org/> - BioWiki

Permanent link:

<https://bio.edu-wiki.org/%E3%82%AB%E3%83%8A%E3%83%9E%E3%82%A4%E3%82%B7%E3%83%B3>

Last update: **2013/06/09 09:08**

